

令和4年度「JR 桃谷駅周辺地域自転車利用適正化協働パートナー事業」
公募型プロポーザルの選定結果について

1 案件名称

令和4年度「JR 桃谷駅周辺地域自転車利用適正化協働パートナー事業」

2 契約期間 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

3 選定した委託予定事業者

特定非営利活動法人 IKUNO 多文化ふらっと

4 公募経過

説明会参加申込書の提出期間 令和3年12月15日（水）～令和4年1月6日（木）

説明会の開催 令和4年1月12日（水）

参加申出書の受付期限 令和4年1月25日（火）

企画提案書の提出期限 令和4年2月4日（金）

選定委員会（プレゼンテーション） 令和4年2月24日（木）

5 学識経験者等の意見を聴取する選定委員による審査の結果

(1) 選定委員名簿（敬称略）

委員氏名	役職等
田中 晃代	近畿大学 総合社会学部 総合社会学科 教授
山口 直範	大阪国際大学 人間科学部 人間健康科学科 教授
大友 康博	認定NPO法人 大阪NPOセンター 事務局長

(2) 審査基準

評価項目及び評価事項	配点
自転車利用適正化事業による地域資源の活用と循環の基本方針	45点
将来的に自立した事業の継続が見込まれるか	10点
適切な人材確保及び人材育成が行われることが見込まれるか →本事業の趣旨・目的の達成、かつ適切な業務遂行のための人材確保及び人材育成を継続的に行う提案内容となっているか	10点
地域コミュニティの活性化を目指した提案となっているか →地域住民の良好な関係づくりのための仕組みの構築や機会提供が できているか	15点
多様な協働による取組を促進する提案となっているか →駅利用者や企業、NPOなどさまざまな主体が参画（参加）できる機会提供ができているか	10点

上記基本方針に基づく、違法駐輪対策及び自転車盗防止、自転車利用マナーの向上に向けた啓発業務の実施方法	35 点
効果・効率的な違法駐輪対策の実施が見込まれるか →自転車等を放置しようとする・している利用者への自転車駐輪場への案内・誘導など指導方法	10 点
効果・効率的な自転車盗防止啓発の実施が見込まれるか →自転車盗難被害の未然防止のための啓発方法	5 点
効果・効率的な自転車利用マナー啓発の実施が見込まれるか →商店街利用者に対する自転車利用マナー（運転ルール）の啓発方法	10 点
違法駐輪対策、自転車盗防止啓発及び自転車利用マナー啓発について、行政にはない民間独自の視点で提案されているか	10 点
同種・類似事業の取組み実績	10 点
本件の推進に資する同種・類似の取組み実績を有するか (放置自転車・安全運転啓発・地域コミュニティ関係の活動実績も含む)	10 点
経費見積もり	10 点
事業実施内容と費用積算の根拠が適切になっているか	10 点

(3) 審査を行った事業者

特定非営利活動法人 IKUNO 多文化ふらっと 全1事業者

(4) 審査結果

	(事業者A) 特定非営利活動法人 IKUNO 多文化ふらっと
委員平均点	76.7
判定	合格

(5) 選定委員からの意見

【選定理由】

これまで携わった経験をもとに、地域コミュニティの活性化を目指した提案となっている。また、地域や企業等と連携した新たな取組みによる自転車利用マナー（運転ルール）等の啓発について期待ができる。

【付帯意見】

- 地域資源を活かした事業継続のための検証を行い、中長期的な展望に立って、取り組んでいただきたい。
- 隣接区と情報共有し、学校や企業等にアプローチして啓発活動に取り組んでいただきたい。
- 人材育成や人員確保など柔軟に対応いただきたい。
- 自転車盗難台数や放置自転車台数等の根拠となるデータをもとに事業を実施していただきたい。